

「ぬくもりを届けたい、手から心へ」……………

たまちゃん通信

平成 27 年 11 月発行 **71-4**

発行：日本のお手玉の会本部 〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10 番 1 号

TEL：0897-32-0302 / FAX：0897-32-0311

e-mail:honbu@otedama.jp URL：http://www.otedama.jp

「おとなが楽しむお手玉あそび大会」を開く

八王子お手玉の会が大人を対象に初めての挑戦

八王子お手玉の会(鈴木幸子会長)では、毎年、「八王子お手玉あそび競技大会」を開催しています。その大会のアンケートに「70 歳以上の枠を設けてほしい」との要望がありました。

これまでの大会では、参加する児童、生徒の技が向上し、勝敗の決着に「お手玉を頭に 3 個、足の甲に 2 個乗せて片足立ち」の負荷をかけての両手 3 個やりという、大熱戦がありました。高齢者には厳しい対戦でした。

そこで、参加資格を 55 歳以上とした「おとなが楽しむお手玉あそび大会」を、9 月 30 日(水)に開催しました。プログラムも、「やり玉の基本」「タイムであそびましょう」「リズムに合わせて遊びましょう」など、優しい表現で、誰でも気軽に参加できるように努めました。



(「やり玉の基本」「タイムに合わせて…」「リズムに合わせて…」など笑顔で楽しむ)

お手玉遊びを経験している方々に、いまさら基本を…と思いましたが、参加者のみなさんが真剣に取り組む姿勢が、指導している者に伝わり、競技としてのタイムで遊ぶようになっていきました。

ストップウォッチを持ち出したころには、次第に硬さもとれ、終始笑顔のなかにも子どもさながらの真剣な勝負となりました。87 歳で参加された〇〇さんは、惜しくも賞には届きませんでしたが、最高齢参加賞をさしあげ、お互い健康を称えあいました。

リズム遊びの「両手 2 個やり 2 人交換」で失敗しての悪戦苦闘に、笑い転げる姿があちこちにおこり、会場は湧きかえりました。

恒例の「八王子のおさらい」(寄せ玉遊び)の披露にも、賞賛が寄せられ、会の趣旨に賛同して 4 名の方が入会を申し込まれ、やりがいを感じた大会となりました。

アンケートの回収率も 89%と良好で、「技の説明が丁寧で解りやすかった」「お手玉遊びに基本があることを知らなかった」「いろいろな遊び方を知った」「知らない人と話が出来とても楽しかった」など、ほとんどの方が「楽しかった」「久しぶりにお腹の底から笑った」と書いてくださり好評でした。

その反面、初回から成功を収めてきたこの大会を、次回は、いかにして満足してもらえる大会にするかという、大きな宿題もいただきました。

東京お手玉の会から 2 名の方が参加くださり、暖かな励ましの言葉に勇気づけられ、交流を深めることができました。感謝しています。